フォーマル電話台 組立説明書

この度は弊社商品をお買い求めいただきありがとうございます。組立てる前にこの説明書を必ずお読みになり、組立てを行ってください。組立て後は組立説明書は大切に保管してください。

■ 組立時・ご使用上の注意

ここに書かれた内容は、危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお読みになり、お守りください。

・組立説明書にもとづいて、組立て・設置を行ってください。
・周りに何もないことを確認してから、必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
・組立時、使用時にはすき間に手や指を入れないでください。
・電話台は床面の平らな場所に水平になるように置いてください。本体の変形やゆがみの原因となることがあります。
・電話台の上に立ったり、乗ったり、腰掛けたり、踏み台代わりに使ったりしないでください。電話台以外の用途でのご使用はおやめください。
・電話台を引きずらないでください。破損や、床に傷がつく原因になります。
・不特定多数の方が使用する公共空間や商業施設では、耐久性が極端に落ちる可能性があります。定期的な点検を実施していただき商品の安全性には十分にご配慮ください。
・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
・梱包には万全を期しておりますが、万が一部品及び組立て工具に不足がございましたら、大変恐れ入りますが、メーカーまたはお買い上げの販売店にお申し付けください。

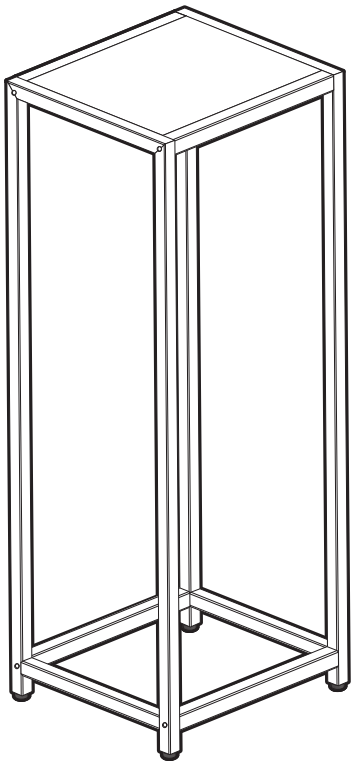
■ 定期点検時の注意

・天板に歪みやぐらつきがないか確認してください。
・1～2ヶ月ごとに、フレームのネジのゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は、六角レンチで締め直してください。

■ お手入れ方法

・普段のお手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
・汚れがひどい場合、中性洗剤を含ませた布で拭き取った後、洗剤成分が表面に残らないよう必ず水拭きし、最後に乾いた柔らかい布で拭き十分に乾燥させてください。
・たわしやクレンザー等研磨剤が入った洗剤・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

組立て完成図

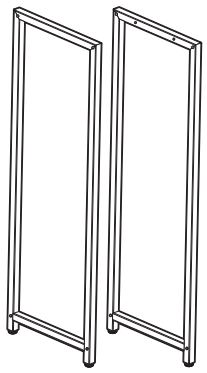


組立用部品一覧

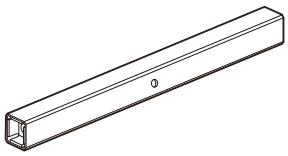
組立て前に、組立部品がすべてあるかを必ずご確認ください。

組立て前に、組立部品がすべてあるかを必ずご確認ください。
万が一、部品が不足している場合や不具合がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。迅速に部品交換対応をさせていただきます。

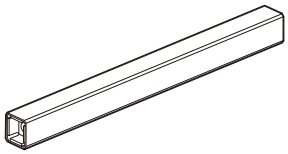
①サイドフレーム（2個）



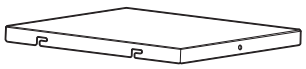
②上部横フレーム（2本）



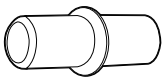
③下部横フレーム（2本）



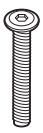
④天板（1枚）



⑤ハネ付きピン（6個）



⑥ボルトM6×40mm（8本）



⑦六角レンチ



○お客様にご用意いただくもの
・手袋

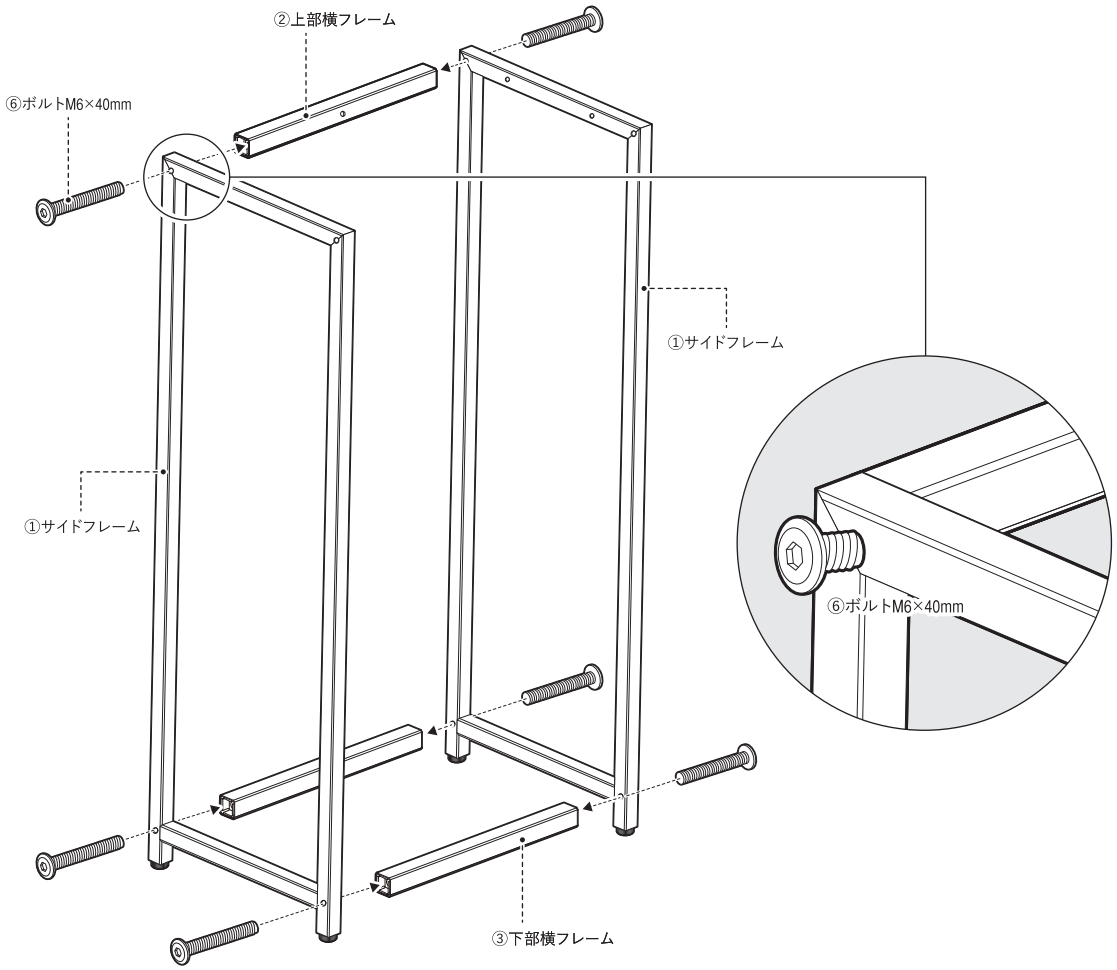
※安全のため、必ず手袋を着用してから作業を進めてください。

カグクロ株式会社 0120-9999-39

組立て

手順1

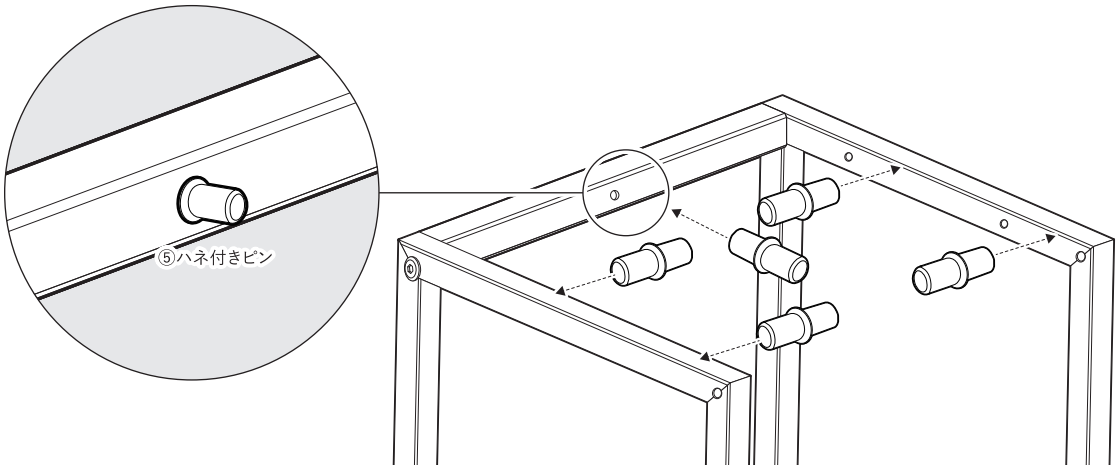
①サイドフレームに②上部横フレーム（1本）と③下部横フレーム（2本）を⑥ボルトM6×40mm（6本）と⑦六角レンチを使用して仮止めし、⑥ボルトM6×40mm（6本）取り付けたら全て本締めします。



手順2

棚受け用の穴に⑤ハネ付きピン（5本）を、奥まで差し込みます。

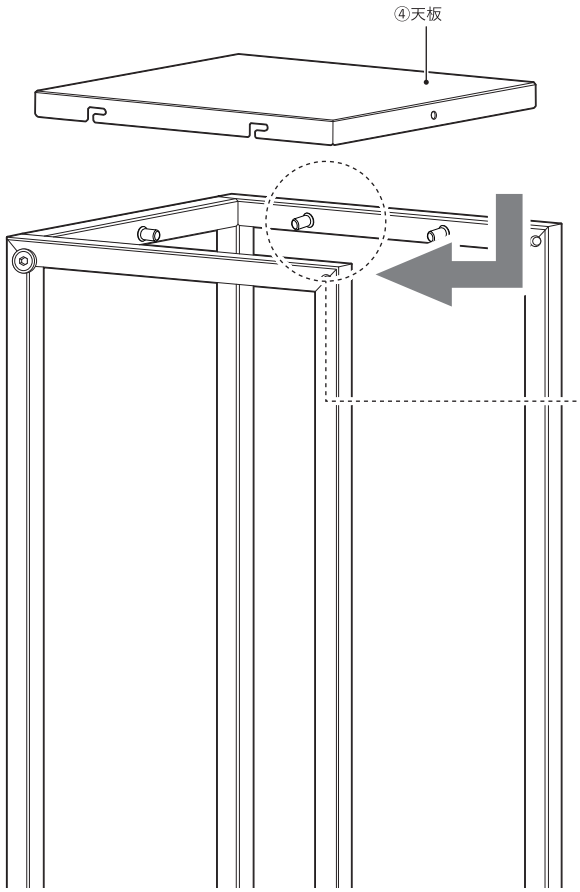
※ハネ付きピンは固定されていないため、完成するまで落下や紛失にご注意ください。

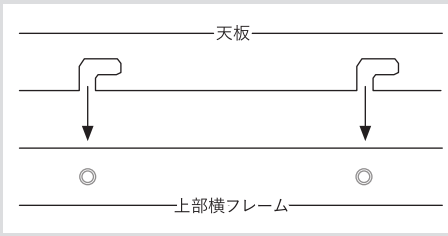


組立て

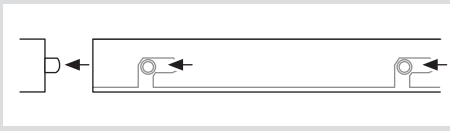
手順3

手順2まで組立た台に④天板を取り付けます。





サイドフレーム側に差し込んだハネ付きピンの上に、天板を載せます。



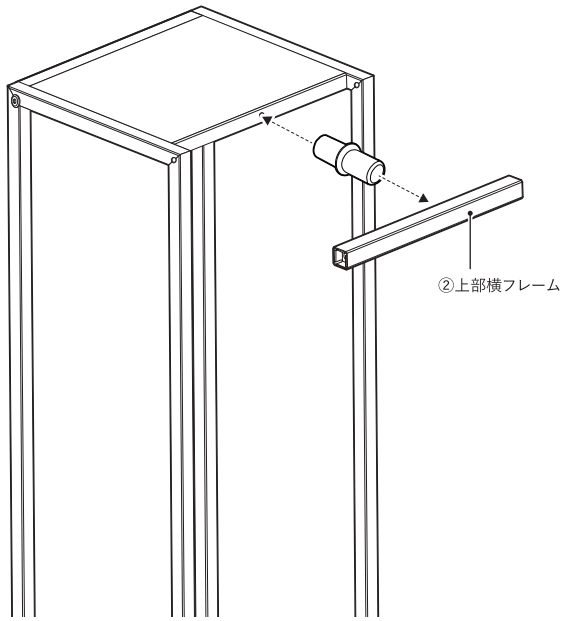
上部横フレーム側に差し込んだハネ付きピンに、天板を奥まで差し込みます。



必ずしっかりと奥まで差し込んでください。差し込みが弱いと、手順4の組立ての際に、ボルトがうまく取り付けない場合があります。

手順4

②上部横フレーム（1本）の棚受け穴に⑤ハネ付きピン（1本）を奥まで差し込み、手順3で組立てた台の④天板の棚受け穴に取り付けます。



手順5

⑥ボルトM6×40mm（2本）と⑦六角レンチを使用して本締めし、アジャスターを調整したら完成です。

